



発行・編集

No.162

医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院

ほうじゅ連携室

石川県能美市緑が丘11-71

☎(0761) 51-5551(代表)



ほうじゅ

検索

2019年8.9月号の特集ページ 「芳珠記念病院 介護医療院 陽だまりを開設しました」



Top NEWS!

8/23

リレー・フォー・ライフ・ジャパン2019 石川 ～がん患者サロン「ほんわか」特別イベント～



素敵なフラッグができました!

リレー・フォー・ライフ・ジャパンは、がん患者支援・がん征圧チャリティー活動を目的としたイベントです。

当院ではこのイベントに特別協力しており、8月23日に当院のがん患者サロン「ほんわか」にて、特別イベントが行われました。サロンの利用者さんをはじめ多くの職員が参加し、24時間リレーウォークに掲げるフラッグに手形を押してメッセージを記入しました。

9月28-29日には金沢で、24時間リレーウォークやキャンドルライトセレモニーなど様々な催しが行われます。詳しくはイベントWebサイトをご覧ください。



●リレー・フォー・ライフ・ジャパン石川 Web サイト
<https://relayforlife.jp/ishikawa/>



第38回 辰口まつり ～じょんから踊りコンクール～

8/24

8月24日、第38回辰口まつりが開催されました。当院からは新入職員を中心に有志約30名が、今年も「じょんから踊りコンクール」に参加しました。メンバーはこの日のために練習を重ね、当日も元気いっぱい踊りを披露しました。残念ながら入賞することは叶いませんでしたが会場と一体となり楽しく踊ることができました。



会場へ向かうメンバー



G-Hills チームと合流!



皆さんが疲れさまでした



『芳珠記念病院 介護医療院 陽だまり』を開設しました

～ 自立のためのリハビリと安心できる医療を備えた生活施設 ～

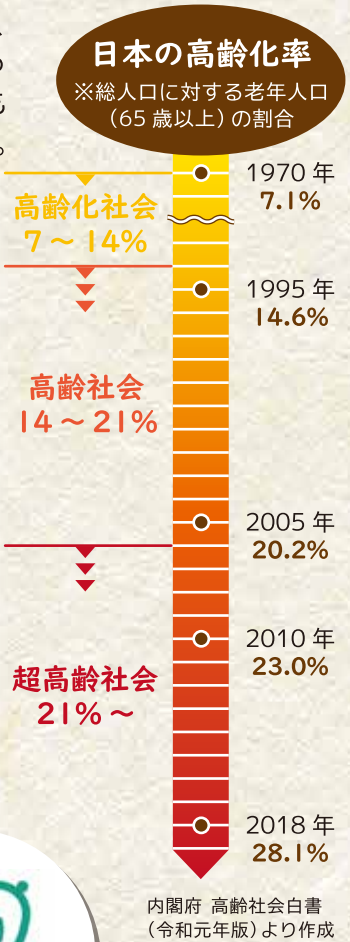
2019年9月1日、当院は能美市初となる介護医療院を開設しました。介護医療院とは、長期的な医療と介護のニーズを併せ持つ高齢者を対象に、日常的な医学管理や看取り、ターミナルケア等の「医療機能」と「生活施設としての機能」を兼ね備えた介護保険施設です。プライバシーに配慮した居室や、イベントで地域住民との交流を図るなど、利用者さんの生活の質を重視しています。介護医療院 陽だまりでは、病院併設型ならではのリハビリテーションや安心できる医療・介護サービスを提供し、今までよりもきめ細かく利用者一人ひとりに対応したいと思います。これからも、地域に求められる当院の役割を考えながら、様々な取り組みを進めてまいります。



介護医療院が創設された経緯

これまでの介護療養病床は、国の医療費負担の増大や医療・介護の人手不足など、少子高齢化の進行により様々な問題を抱えていました。しかし、介護療養病床が担ってきた「医療・介護の必要度が高く、療養生活が長期に及ぶ患者」の受入先は今も必要とされています。これらの問題に対応するため、介護医療院が創設されました。

1973年 (S48)	●老人福祉法改正 高齢者の医療費無償化など、高齢者に手厚い医療体制。
1993年 (H5)	●医療法改正 長期療養者を対象とした「療養型病床群」を設置。
2000年 (H12)	●介護保険法施行 医療機関において介護保険適応の病床が増え、国の医療費負担が増加。
2006年 (H18)	●医療保険制度改革 / 診療報酬・介護報酬改定 療養病床を再編し、医療費の適正化を図るため、2011年度末での「介護療養病床」廃止の方針が決定。
2011年 (H23)	●介護保険法改正 老健施設等への転換が進まず、「介護療養病床」の廃止・転換期限を2017年度末まで延期。
2018年 (H30)	●診療報酬・介護報酬改定 「医療機能」と「生活施設としての機能」を兼ね備えた“新たな施設”の創設



2018年4月～
介護医療院創設

3月から介護医療院の開設準備を行いました!

2019年3月に介護医療院開設に向けたプロジェクトチームを立ち上げました。9月までの約半年間、医師、看護師、介護支援専門員、医療ソーシャルワーカー、事務職などの多職種により、開設のための様々な準備を行いました。



- 【主な活動】
- 県や市など自治体との調整
 - 開設に必要な書類の作成
 - 施工業者との調整
 - 運営に関する規定や人員配置の調整
 - 利用者・家族への説明
 - 院内外への企画広報活動 など

介護医療院 陽だまりの特長

介護医療院には、単独型と病院併設型があり、「陽だまり」では併設型施設ならではの安心・安全を多職種協働で提供します。



●多職種協働による支援

中心に据えるのは、解決すべき問題。多職種が利用者・家族とともに問題の解決に取り組みます。

「口から食べて、自然に出す」ことにこだわった支援を大切にしています。

介護医療院 陽だまり
看護師長
吉本 聡美



●各種回診による状態の確認

認知症、褥瘡管理、排泄、栄養管理、緩和ケアに関するものなど、状態に合わせて実施します。



●併設の病院で行う充実したリハビリ

機能の維持・向上を目的にしたリハビリテーションは、環境の充実した併設の病院で行います。

日常生活ができる施設を目指し、プライバシーに配慮した居室空間と、充実したレクリエーションをご用意しています。



●2タイプの居室空間をご用意

個室と多床室を合わせた利用定員は60名。多床室には、パーテーションを設置することで従来の病室と比較して、プライバシーに配慮した空間となっています。



●生活の質を考えたレクリエーション

様々なレクリエーションを通じて、一日の生活リズムをつくることや四季を感じることは、生活の質を向上させるだけでなく、認知機能の維持の観点からも重要です。

入院の対象となる方

要介護認定を受けた「要介護1～5」の方で、病状が安定しており、長期的な医学管理、看護、介護、リハビリ等が必要な方。並びに、喀痰吸引、経管栄養などが必要で、他の介護施設への入所が難しい方などが対象です。

入院のご相談

ほうじゅ連携室
療養支援課 介護医療院担当
TEL. 0761-51-5551 (代)

7/13 和楽仁塾 10 期生 ファイナルプレゼンテーション



人財育成を行う「和楽仁塾」の10期生8名が、8ヵ月間の活動の集大成として「改革実践提案書」を発表しました。今後はそれぞれの現場において、改革実践を行っていきます。

7/24 G-Hills フラッグポール寄贈式



ファーマケア株式会社さまよりふたば薬局(緑が丘)開設20周年を記念して、フラッグポールを寄贈していただきました。通りからもよく見える正面入口の横に設置しました。

8/4 第12回 能美市民ボランティアフェスティバル



今年も能美市内3病院による「健康チェックコーナー」を出展し、約200名が来場しました。当院のPRコーナーでは、生活習慣病予防の啓発として、「病モンスター」のアニメを上映しました。

8/30 循環器内科 院内講演会



循環器内科の院内講演会を開催し、約80名の職員が参加しました。4月に着任した末松医師にカテーテル治療の歴史や手術器具の進歩について、興味深いお話をしていただきました。

8/31 夏祭り in G-Hills



社会福祉法人 ^{ひすいすい} 陽翠水による恒例の夏祭りが開催されました。施設の利用者や地域住民が参加し、クレインズによる演奏や子ども神輿などの催しに、会場は大いに盛り上がりました。

健診科 野田 侑子医師 「人間ドック健診情報管理指導士」*の認定取得



この資格を活かして、メタボリック症候群やその予備群の生活習慣改善をサポートし、より有効で適切なアドバイスを行います。

* 日本人間ドック学会認定資格

11/1 第14回 のみ市民公開講座 ～明日のために“がん”を知ろう～

がんは他の地域同様に能美市でも死亡原因の第1位を占めています。そこで、能美市は能美市医師会と協働で、がん対策の一環として市民公開講座を開催し、がんについての知識を深める場を皆様に提供しています。事前申込不要、入場無料となっておりますので、お気軽にご来場ください。

日時：2019年11月1日(金) 19:00～20:30

場所：能美市ふるさと交流研修センター「さらい」(能美市石子町ハ147番地1)

講演：①金沢医科大学病院 乳腺・内分泌外科講師 野口 美樹先生
②国民健康保険 小松市民病院 産婦人科担当部長 岡 康子先生

県内で活躍中の女性医師による
特別企画をご用意しました!

今回のテーマ

女性のがん

ほうじゅグループ

医療法人社団 和楽仁

- 芳珠記念病院
- 介護医療院 陽だまり
- 居宅介護支援事業所
- ほうじゅ訪問看護・リハステーション緑が丘
- グループホーム陽らら

社会福祉法人 陽翠水

- 介護老人保健施設 陽翠の里
- 共生型福祉施設 ジーヒルズ
- 訪問介護 ビジットケアひすい
- 通所介護 デイサービス等
- 地域包括支援センター 能美市辰口あんしん相談センター
- 企業主導型保育・病児保育 キッズベースみどりがおか
- 学童保育 ひすいすい放課後児童クラブ ヒルズクラブ
- 児童発達支援・放課後等デイサービス ネクストステップ
- 給食・配食サービス ひるすきっちゃん緑が丘
- カフェ ちゃうすカフェ
- 小規模多機能型居宅介護 コミュニケア緑が丘

信和商事株式会社

- 福祉用具貸与 ライフケア芳珠

ほうじゅグループのモットー「和楽仁」

仲よく楽しく
人と社会を健康に

芳珠記念病院の基本方針

1. 地域医療を担う病院として、当院に関わる皆様の生涯の健康を支えます。
2. 心のふれあいを大切にし、安心できるパートナーシップを築きます。
3. 利用される皆様の権利を尊重し、充分な説明と同意のもとに、参画できる医療を提供します。
4. 救命救急から慢性疾患まで、最新の科学的根拠に基づく、安全で的確なチーム医療を、多職種協働で提供します。
5. 地域との交流を大切に、社会保障の向上と経済の振興に取り組みます。

編集後記

猛暑日が続いた夏もようやく終わり涼しく過ごしやすい日が多くなってきましたね。当院では8～9月にかけて、ボランティアフェスティバル、リレーフォーライフジャパン、辰口まつりへの参加に加えて、介護医療院陽だまりの開設とイベント目白押しのアツイ夏となりました。

今後もこれら地域イベントへの参加や介護医療院で行われる催しなどを通して、地域の皆さんと交流していきたいと思います。

芳珠記念病院
ヤッ芳 No.162
発行：2019.9.24

